

キシリトール咀嚼チェックガム 説明書

1. 製品の特長

- 咀嚼前には緑色のガムがよく噛むことで徐々に赤色に変化していきます。咀嚼能力を確認する目安として、小児から高齢者まで、簡単に使用することができます。
※高齢者、幼稚園児などガム咀嚼に不慣れな方にご使用頂く時は、誤嚥・誤飲にご注意ください
- 甘味料としてキシリトールを50%以上配合したシュガーレスガムで、味はミックスフルーツ味です（フルーツ香料使用）。
- 歯に付着しにくいガムベースを使用しているため、義歯を使用されている方にも安心してご使用できます。
（ただし、全ての方の義歯に付着しないわけではありません。）
- アレルギー物質27品目は使用していません。

2. 使用方法

本製品の開発と製品を使用した研究を行っている東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野が標準としている最新の使用方法を簡単にご紹介します。

咀嚼前の準備

食後及びブラッシング後30分間は使用を避け、咀嚼直前に水で5秒以上ぶくぶくうがいをしてください。

咀嚼方法

- ガムを60回咀嚼してください。（ただし、総入れ歯など著しく咀嚼能力が低下している方は100回咀嚼してください。）
- 咀嚼は上下の歯が毎回しっかり噛み合うように1秒に1回のペースでよく噛んでください。
- 幼稚園児のように1袋量だと大き過ぎる場合は1袋の1/3量を60回咀嚼してください。

咀嚼後の色判定

- 製品パッケージのチャートで判定してください。
（より正確な評価法として、オーラルケアより10段階のカラースケールが販売されています。）
- ※ガムを使用される方に配布できる「咀嚼チェックガム使い方ガイド」をご用意しています。
以下からダウンロードしてご利用ください。
アドレス → https://www.oralcare.co.jp/product/images/soshaku_p.pdf



3. メカニズム

キシリトール咀嚼チェックガムにはキシリトールの他にクエン酸、未発色色素、青色色素、黄色色素などが含まれています。この未発色色素は酸性環境下では無色、中性・アルカリ性になると赤色に発色します。咀嚼の進行と共に、含有成分が唾液中に流出します。クエン酸の流出によりガム内部のpHが中性・アルカリ性へと変化していくに従って、未発色色素は赤くなっていきます。その結果として、ガム全体が赤色へと変化していきます。

